

佐久市議会議員 議会報告

高柳 ひろゆき 通信



発行 高柳 ひろゆき後援会事務所 佐久市塩名田 558-6
電話 0267-58-4367 携帯 090-4613-0021
メールアドレス shionada5586@ybb.ne.jp

● ご挨拶

こんにちは、立春は過ぎましたが、厳しい寒さが続く今日この頃です。体調管理には十分気をつけてお過ごし下さい。オミクロン株が世界中で猛威をふるい、佐久市内も未曾有の事態が生じていますが、過度に恐れることなくこの間に培った生活の知恵を駆使し、希望者は3回目の接種を受けることで、難局を乗り越えていただきたいと思っております。さて、今回は第4回定例会議（11月24日～12月20日の間）で可決された主な議案や提出された陳情に対する私の思いまた、昨年行政サイドにより地域説明会が行われた佐久市公共施設等総合管理計画の概要についてご報告いたします。

● 主な可決議案について

- ① 臼田総合運動公園野球場グラウンド及びテニスコート整備工事請負契約の締結は、総合評価落札方式にて2億1,341万1,000円で田中住建に決定。
- ② 福祉灯油購入の助成として、住民税非課税世帯、生活保護受給者に一世帯10,000円給付（申請が必要）。
- ③ 議員、市長、職員の期末手当の減額。
- ④ 佐久平女性大学（仮称）を設置するために佐久市男女共同参画推進条例の一部を改正。
- ⑤ 46施設の指定管理者の指定についての可決をしました。指定管理者が変更になるのは下記施設です。
ア 佐久市佐久平交流センター （一社）佐久市振興公社→**㈱フードサービスシンワ**（小海町）
イ 駒場公園 （一社）佐久市振興公社→**シンコースポーツ㈱**（東京都）
ウ ヘルシーテラス佐久南 JA佐久浅間（物販）&榎山工業（飲食）→**JA佐久浅間（物販と飲食）**
- ⑥ 子育て世帯への臨時特別給付現金5万円を給付（1月に5万円追加）等の31議案が可決されました。

● 陳情について

- ①消費税インボイス制度延期を求める陳情は全会一で採択、意見書は内閣総理大臣へ提出されました。
- ②コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める陳情は**※趣旨採択**
- ③選択的夫婦別姓制度の法制化について議論を深めることを求める意見書の提出を要望する陳情は**※趣旨採択**

今回気になった陳情について

陳情第15号③の選択的夫婦別姓制度の**法制化について議論を深める**事を求める意見書の提出を要望する陳情です。下記に陳情書の抜粋を掲載しますのでご一読ください。

社会状況や労働状況の変化から、これから結婚をする若い世代を中心に、入籍の際に夫婦同姓も夫婦別姓も選べる「選択的夫婦別氏（姓）」制度の導入について国会での積極的な議論を求める声が挙がっています。2021年11月の時点で、全国の自治体から選択的夫婦別姓の導入を求める趣旨の意見書が国会へ提出された数は307件に上り、長野県では、上田市、長野市、千曲市、松川町、坂城町の5つの自治体から意見書が提出されました。2020年10月に行われた、早稲田大学法学部・棚村正行研究室／選択的夫婦別姓・全国陳情アクション合同調査による、47都道府県「選択的夫婦別姓」意識調査では、結婚の際の姓のありかたについて「自分は夫婦同姓がよい。他の夫婦も同姓であるべきだ。」とした反対意見14.4%に対し「自分は夫婦別姓が選べるとよい。他の夫婦は同姓でも別姓でも構わない。」及び「自分は夫婦同姓が良い。他の夫婦は同姓でも別姓でも構わない。」とする賛成意見が70.6%となり、調査対象である20代から50代の男女、全ての世代で選択的夫婦別姓を許容する賛成意見が上回りました。少子高齢化が進む現在においては、一人っ子同士のカップルや、子づれ再婚も増えており、夫婦のどちらかが改姓をしなければ婚姻できない制度は、非婚、少子の要因の一つであり、具体的には以下の問題が起こっています。

1自己同一性の喪失と苦痛 2旧姓使用の限界と弊害 3事実婚の不利益 4国連からの是正勧告 **裏へ続く！！**

※趣旨採択とは、世論的にはあからさまに反対できないが、実質的には反対で意見書は国会へは提出されません。

陳情に対する私の思い

今回の陳情につきましては、**9月議会に、選択的夫婦別姓制度の法制化を求める**意見書の陳情書が、今回の陳情者から提出されていますが、社会委員会で審査した結果、継続審議となりました。法制化を求める事は、現状では時期尚早と思われませんが、**今回の法制化についての議論を深める**事は、女性の社会進出が進む現在、時代に則した制度の変更が望まれるのは当然の事です。選択的夫婦別姓については、2015年最高裁が民法の規定は憲法に反していないと判断を下しましたが、制度のありかたについては、国会での議論を促しています。年明けの1月6日に佐久市議会女性議連主催の選択的夫婦別姓の勉強会に参加させていただきました。講師に井出庸生代議士をお招きし、14名の議員が参加し意見交換をさせていただきました。

代議士のお話の中で、現在自民党内でも①選択的夫婦別氏を早期に実現する議員連盟②婚前前の氏の通称使用拡大・周知を促進する議員連盟③中立の立場で氏制度の在り方に関するワーキングチームの3つのグループを立ち上げ議論を深めているとの事でした。このような状況を総合的に鑑みると、今回の審査結果が採択されなかった事は、誠に残念な事と思います。陳情者はマスメディアに佐久市議会に対する絶望感を語ったそうですが、今回の社会委員会で審査結果は、佐久市議会の総意ではないことは、陳情者にご理解いただきたいと思います。

●佐久市公共施設等総合管理計画について

穂の香乃湯と学校給食センター浅科に注目！！

公共施設等総合管理計画は、平成26年4月22日付けで総務大臣の要請により各自治体が作成、佐久市においては平成29年3月に策定されました。個別施設計画の要請から令和3年度改定を行い、以後5年ごとに改定を予定し、計画期間は令和4年度から令和38年度の35年間となっています。地方自治体は少子高齢化に伴い今後の財政運営は厳しい状況が見込まれます。こうした中、既存の公共施設や道路、橋等は老朽化が進み整備には膨大な費用がかかります。

市の試算によると1年あたりの更新費用は約82億4,000万円となりますが、充て可能な財源は1年あたり約54億9,000万円しかなく約27億5,000万円不足するとの事です。そこで延べ床面積を23% (10.4万㎡) 削減することで、今後35年間で962億5,000万円 (年間27億5,000万円×35年) の財源を確保する目標です。今後公共施設等を総合的に管理するにあたり、①量的見直し②質的見直し③費用負担の見直し④管理体制の見直しの4つの取り組み方針に基づき公共施設マネジメントが進められますが、今回7月に公表された素案より27少ない253施設が対象になっています。

地区ごとに見ますと浅間地区46施設、野沢地区25施設、中込地区40施設、東地区10施設、臼田地区49施設、浅科地区28施設、望月地区55施設となります。浅科地区で廃止になる施設は、鶴沼コミュニティセンター (令和9年～18年の間) 浅科柔剣道場 (令和19年～38年の間) 千曲川沿い塩名田トイレ (令和8年の間) 八幡教職員住宅等 (令和8年の間)

民間活用 (浅科ふれあいホーム、ほっとパーク・浅科等) 複合化 (五郎兵衛記念館) 長寿命化 (図書館、児童館等)

すべての施設を現状維持したいのは人情ですが、**浅科地区の施設で、絶対に現状を維持していかなくてはいけないのは公共の福祉増進の観点から穂の香乃湯そして子どもの食育の問題として学校給食浅科センターの2施設です。**

皆さんも今後の展開を注視していただきたいと思います。詳しくは佐久市のホームページをご覧ください

穂の香乃湯について

7月の素案では、令和8年度までを目途に民間活用を図るとしていましたが、令和4年度の1年間をかけて地域や関係団体と協議を行ったうえで進めていく事になっています。穂の香乃湯は佐久市振興公社が指定管理制度により経営している公設民営の日帰り温泉です。昨年私が一般質問した時の過去3年間の実績は、平成29年度利用者数は約8万4,000人、売上は約4,000万円平成30年は、利用者数約8万4,000人、売上は約4,200万円、令和元年度は、利用者数7万7,000人、売上は約4,000万円となっているようです。令和元年度



(穂の香乃湯 外湯)

は東日本台風や暖冬の影響による冬場のアクティビティ誘客の落ち込み、新型コロナウイルス感染症の影響を受けています。令和元年より飲食スペースをフリースペースにしたほか、夏季には午前7時から早朝営業として、地元農産物の販売、また毎月26日には、風呂の日として入浴料金の割引を行うなど営業努力をしているとの事です。まだまだ改善の余地はあるはず。行政に提案してまいりますので、皆様のご意見をお聞かせください。湯量毎分373リットルの豊富な穂の香乃湯で、皆さんも温泉につかって疲れを癒してみたいと思いませんか。

学校給食浅科センターについて

7月の素案では施設の老朽化が顕著な事から、令和8年までを目途に望月センターへ集約するとしていましたが令和4年度の1年間をかけて地域や関係団体と協議を行ったうえで進めていく事になっています。

昨年は、小中学校関係者や給食応援団の皆さんと意見交換をさせていただきました。本年はPTAの皆様とも意見交換をさせていただきたいと思えます。

皆様のご意見、ご要望をお気軽にお寄せ下さい！！ <https://takayanagi-hiroyuki.net/>

